

被災地の離職者向け  
8月から職業訓練

独立行政法人「雇用・能力開発機構岩手センター」(花巻市)は8月から、震災による離職者の再就職に向けた職業訓練を遠野高等職業訓練校などで行う。

被災地の復旧・復興に必要な大工仕事の基本を学ぶ住宅建築施工科、配管や給排水、電気工事などを学ぶ住宅設備施工科の2コース

で、定員は各10人。期間は6か月。受講は無料だが、テキスト代など(約7000円)は自己負担。

対象は被災地域の離職者で、公共職業安定所に求職の申し込みをして、受講あっせんを受けることが必要。応募は22日～7月13日に安定所で受け付ける。7月27日に遠野、釜石、大船渡で、選考(筆記試験と面接)が行われる。問い合わせは、同センター(0198・23・5712)。